



# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学大学院経済学研究科教員研究業績一覧（2006年度）
Citation	経済学研究, 57(1), i-ix
Issue Date	2007-06-07
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/25169">https://hdl.handle.net/2115/25169</a>
Type	other
File Information	ES57(1)works.pdf



# 北海道大学大学院経済学研究科教員 研究業績一覧

(2006年度)

## 《著書》

- 橋本 努 『20世紀の経済学の諸潮流』(責任編集)(経済思想8) 日本経済評論社 352頁 2006年5月
- 岩田 智 『経営戦略(新版)』(大滝精一・ほかと共著) 有斐閣 351頁 2006年5月
- 蟹江 章 『監査報告書の読み方(改訂版)』創成社 194頁 2006年2月
- 久保 淳司 『1株当たり利益会計基準の研究』同文館 viii, 230頁 2007年3月
- , 米山 祐司『新版 テキスト 新企業会計』(早川豊・ほかと共著)同文館 x, 239頁 2007年3月
- 手門経営論集』12(1) 19-43頁 2006年6月
- 橋本 努 「クリントン政権の「福祉から就労へ」『理戦』84 102-117頁 2006年4月
- 「左右田喜一郎—真・善・美にならぶ貨幣—」鈴木信雄責任編集『日本の経済思想2』(経済思想 10) 日本経済評論社 397-440頁 2006年8月
- 「現代経済学の諸相 11 ハイエク」大田一廣・ほか編『[新版]経済思想史—社会認識の諸類型—』名古屋大学出版会 274-287頁 2006年9月
- 「イラク戦争にアメリカを駆り立てたネオコンの原点とは?レオ・シュトラウスの思想」『RATIO』2 182-208頁 2006年10月
- 「経済社会学(いろいろな社会学)」宇都宮京子編『よくわかる社会学』ミネルヴァ書房 174-177頁 2006年10月
- 「左右田喜一郎の貨幣と理性—若き知性と晩年の思索についての補論—」『経済学研究』(北海道大学)56(2) 147-152頁 2006年11月
- 「公共性の成長論的再編」井上達夫編『公共性の法哲学』ナカニシヤ出版 70-91頁 2006年11月
- 「ケインズとハイエクを止揚する地平」『大航海』61 新書館 117-127頁 2007年1月
- 平本 健太 「情報システム構築による競争環境の創発プロセス—パナソニック・オーダー・システムとオークネット・システムに関する事例研究—」
- 《論文・研究ノート等》
- 安部由起子 「妻の所得が世帯所得に及ぼす影響」(大石亜希子と共著)「夫婦の学歴と妻の就業—家計所得への影響—」小塩隆士・ほか編『日本の所得分配—格差拡大と政策の役割—』東京大学出版会 185-209, 211-235頁 2006年11月
- 相原 基大 「企業者ネットワークに関する経験的研究の現状と展望」(秋庭太と共著)『経済学研究』(北海道大学)56(1) 57-75頁 2006年6月
- 「成果報酬制度の導入が及ぼす組織成果への影響:ある照明機器メーカー営業部門における事例研究」(近藤隆史・ほかと共著)『経営と経済』(長崎大学)86(1) 175-193頁 2006年6月
- 「業績評価制度の変化に関する実態調査」(福田直樹・ほかと共著)『追

- 『経済学研究』(北海道大学) 56(4)  
59-86頁 2007年3月
- Yoichi HIZEN “The Effect of Dual Candidacy on Voting Decisions,” refereed, *Japanese Journal of Political Science*, 7(3), pp. 289-306, 2006. 12
- Jun-ichi ITAYA, “The Public and Private Provision of Pure Public Goods and the Distortionary Effects of Income Taxation: A Political Economy Approach,” refereed and co-authored with A.G. Schweinberger, *Canadian Journal of Economics*, 39(3), pp. 1023-1040, 2006. 8
- Satoshi IWATA “An Analysis of Global R&D Activities of Japanese MNCs in the US from the Knowledge-Based View,” co-authored with S. Kurokawa, *et al.*, *IEEE Transactions on Engineering Management*, 53(3), pp. 361-379, 2006. 8  
「グローバル・イノベーションメタナショナル経営論に向けて」『組織科学』40(1) 26-37頁 2006年9月
- Yoshihide KAKIZAWA, “Siotani’s Modified Second Approximation for Multiple Comparisons of Mean Vectors: Dedicated to Professor Minoru Siotani on his 80<sup>th</sup> Birthday,” refereed, *SUT Journal of Mathematics* (Science University of Tokyo), 42(1), pp. 59-96, 2006. 6
- 蟹江 章 「四半期情報の開示とレビュー」『企業会計』58(3) 75-80頁 2006年3月  
「フランスの状況」上妻義直編著『環境報告書の保証』同文館 163-180頁 2006年5月  
「内部統制監査期待ギャップ」『JICPA ジャーナル』18(11) 87-93頁 2006年11月  
「会計判断の変質と監査意見の意義」『会計』171(1) 83-94頁 2007年1月  
「監査に対する信頼の回復」『経済学研究』(北海道大学) 56(3) 95-104頁 2007年1月  
「財務諸表監査と内部統制監査」同上誌 56(4) 47-57頁 2007年3月
- 唐渡 興宜 「資本主義の新しい段階」『政経研究』86 17-34頁 2006年5月  
「自由な私的土地所有の成立——封建的経済構造から資本制的経済構造への移行——」『経済学研究』(北海道大学) 56(4) 1-34頁 2007年3月
- 春日部光紀 「Bethlehem Steel社における連結会計の展開」『経済学研究』(北海道大学) 56(3) 105-118頁 2007年1月
- Toshikazu KIMURA, “American-Style Fractional Lookback Options,” co-authored with Kazuaki Kikuchi, 「数値的逆変換によるインストロメント・オプションの価格評価」(菊地一哲と共著)『京都大学数理解析研究所講究録』(不確実性の下での意思決定と数理モデル) 1477 37-46, 47-54頁 2006年3月  
“A Pincer Randomization Method for Valuing American Options,” co-authored with Takeyoshi Suzuki, *Economic Journal of Hokkaido University*, 35, pp. 61-76, 2006. 10
- 小山 光一 「新たな医療制度における費用負担構造の分析」『経済学研究』(北海道大学) 56(1) 39-56頁 2006年6月
- 久保田 肇 「Nikaido(1956,57,59)による無限次元財空間モデルのゲール・二階堂・ド

- ブリューの補題について」『彦根論叢』360 1-23頁 2006年5月  
 「二階堂による無限次元財空間モデルにおけるゲール・二階堂の補題と競争均衡の存在証明への適用」『経済学研究』(北海道大学) 56(3) 65-93頁 2007年1月
- 町野 和夫 「ネットワークの科学とネットワーク形成ゲーム」『経済学研究』(北海道大学) 56(3) 53-63頁 2007年1月
- 丸田 起大 「経営戦略とフィードフォワード管理会計」上總康行・ほか編著『次世代管理会計の構想』中央経済社 63-82頁 2006年5月  
 “Strategic Control and Feedforward Management Accounting,” *Value-Based Management of The Rising Sun*, edited by Monden, Y., et al., World Scientific Publishing, pp. 127-137, 2006, 11
- 宮本 謙介 「中国・広東省の労働市場と日系企業—東莞市の事例分析を中心に—」『経済学研究』(北海道大学) 56(1) 21-37頁 2006年6月  
 “The Forefront of the Labor Market in Singapore; A Case Analysis of the Growth Triangle,” *Economic Journal of Hokkaido University*, 35, pp. 19-59, 2006, 10  
 「上海・浦东新区の日系企業と労働市場—SA社の事例分析—」『経済学研究』(北海道大学) 56(4) 35-45頁 2007年3月
- 西部 忠 「地域通貨：統合型コミュニケーション・メディア」『都市問題』97(7) 40-49頁 2006年7月  
 「統合型コミュニケーション・メディアとしての地域通貨と進化的制度設計」『経済社会学会年報』28 6-20頁 2006年9月  
 「構築主義を批判し続けたハイエク」『理戦』86 64-87頁 2006年10月  
 “Redefining Evolutionary Economics,” *Evolutionary and Institutional Economics Review*, 3(1), pp. 3-25, 2006, 10  
 「進化的制度設計におけるルールと制度」『経済学研究』(北海道大学) 56(2) 133-146頁 2006年11月
- 岡部 洋實 「貨幣と認識—労働の同質性をめぐって—」(植村高久・ほかと共著) SGCIME編『現代マルクス経済学のフロンティア』(『マルクス経済学の現代的課題』第2集「現代資本主義の変容と経済学」3) 御茶の水書房 17-40頁 2006年8月  
 「資本の商品化」論に関する批判的一考察」『経済学研究』(北海道大学) 56(2) 119-131頁 2006年11月
- Hiroshi ONO, “Trade Patterns and Policies: Intra-Industry Trade and Foreign Direct Investment,” co-authored with Hiroshi Kurata, *Economic Journal of Hokkaido University*, 35, pp. 1-17, 2006, 10
- 関口 恭毅 「Quality 旅 Net 構想とその実現に向けての現状と課題」(梅村匡史・ほかと共著)『観光と情報』2(1) 58-66頁 2006年5月
- 園 信太郎 「研究ノート」 「個人的確率の抽出に関する1971年のサヴェジ氏の論文の第10節について」『経済学研究』(北海道大学) 56(1) 151-175頁 2006年6月  
 「研究ノート」 「文献覚書」同上誌 56(4) 167-182頁 2007年3月
- 鈴木 輝好 「共働き世帯の投資と消費および生命保険加入に関する最適計画」『日本

- 保険・年金リスク学会誌：ジャリッ  
プジャーナル』2(1) 33-55 頁  
2006年9月
- Shingo TAKAGI, "On Convenience on Japanese Government Bonds," co-authored with Yuichi Fukuta and Makoto Saito, Chap.3, pp. 1-19, "On Local Polynomial Estimation of State-Price Densities: An Application to Japanese Option pricing," co-authored with Makoto Saito, Chap.5, pp. 1-37, 内閣府経済社会総合研究所国際共同研究プロジェクト「持続的成長と構造改革(社会保障制度改革, ITの活用)」研究報告会 2006年2月
- 田中 慎一 「明治前期民事判決にみる肥料経済(2)」『経済学研究』(北海道大学) 56(1) 1-20 頁 2006年6月
- 田中 嘉浩 「研究ノート」 「ダンツィークの統計学への貢献」 『経済学研究』(北海道大学) 56(1) 177-183頁 2006年6月  
"Nonsmooth Quasiconcave Programming," Optimization Online, 2007-01-1567, 14p, 2007
- 谷口 勇仁 「企業の社会的責任」 桜井克彦編著 『現代経営学—経営学研究の新潮流—』 税務経理協会 95-116 頁 2006年9月
- 内田 和男 「2つの流動性選好と「流動性のわな」」 『経済学研究』(北海道大学) 56(3) 43-51 頁 2007年1月
- 宇田 忠司 「インキュベーション施設を捉える論理—メビック扇町における施設管理者と入居者の相互関係—」(高橋勅徳と共著) 『企業家研究』3 28-44 頁 2006年6月
- 米山喜久治 「事例研究と等価変換」 日本労務学会編 『日本労務学会第36回全国大会研究報告論集』 337-344 頁 2006年7月  
「大学教育と現場の科学」 『経済学研究』(北海道大学) 56(4) 115-166 頁 2007年3月
- 吉田 文和 「上海の一般廃棄物処理の現状と課題」(周瑾と共著) 『都市と廃棄物』 36(6) 42-53 頁 2006年6月  
「廃棄物政策研究の動向と展望」 『環境と公害』 36(2) 45-50 頁 2006年10月  
「急がれる e-waste の適正処理」(小島道一・ほかと共著) 『アジア環境白書 2006/07』 東洋経済新報社 63-85 頁 2006年11月  
"High-Tech Pollution in Japan: Growing Problems, Alternative Solutions," Ted Smith, et. al. eds., *Challenging the Chips*, Temple University Press, pp. 215-224, 2006  
"Environmental Restoration of Minamata: New Thinking Brings New Advances," *Sustainability Science*, 1(2), pp. 1-9, 2006
- 吉見 宏 「環境報告書の保証に関する理論的考察」 上妻義直編著 『環境報告書の保証』 同文館 10-27 頁 2006年5月
- 吉野 悦雄 "Higher Education of Lithuanian Families Abroad in the XX Century: Micro-historical Approach," Brazis, R. ed., *International Transfer of Higher Education*, Vilnius, pp. 187-190, 2006  
"The Consistent Principles underlying a Compromise Reform of the Polish Pension System: From 1989 to 2004," Kuboniwa M. and Y. Nishimura eds. *Economics of Intergenerational Equity in Transition Economies*, Maruzen, pp.125-

- 144, 2006. 10  
 「ポーランド年金制度の調和妥協的改革」西村可明編『移行経済国の年金改革』ミネルヴァ書房 139-162頁 2006年11月  
 “Empowering Rural Women through a Community Development Approach in Nepal,” co-authored with Sanjaya Acharya, *et al.*, *Community Development Journal*, 42(1), pp. 34-46, 2007. 1
- 「その他」
- 安部由起子 [研究ノート]「総報酬制と年金・健康保険料負担一雇用形態別の分析一」『日本経済研究』54 126-136頁 2006年3月
- 濱田 康行 [新聞寄稿]「コメント 一層の貸し出し努力を」「寒風温風 拓銀控訴審判決の衝撃」『北海道新聞』2006年4月5日, 9月3日  
 [巻頭言]「農業株式会社」「農業と資本主義」「ノルウェーの森」「ポスト小泉の課題」「対豪州EPA交渉」『農林経済』9774, 9794, 9805, 9820/合併号, 9834/合併号 2006年4, 7, 8, 11月, 2007年1月  
 「規制緩和はビジネスチャンスか? 一市場化テストの現実一」「救済融資」「北海道の野球はなぜ強いのか」『信用組合』53(4), (6), (11) 57-61, 2-3, 2-3頁 2006年4, 6, 11月  
 [巻頭言]「雨天の傘は借りられるか」『中小公庫マンスリー』53(7) 2006年7月  
 [書評]「スティーブン・K・ヴォーゲル著; 平尾光司訳『新・日本の時代一結実した穏やかな経済革命一』」『中小企業総合研究』4 56-57頁 2006年7月
- [巻頭言]「堀場流“ベンチャー”の意味するもの」『信金中金月報』5(11) 2006年9月  
 「北海道資本主義構想」『開発こうほう』519 6-7頁 2006年10月  
 [新聞寄稿]「論点大学発ベンチャー1500社自立へ課題多く」『読売新聞』2006年11月8日
- 橋本 努 「『自由』で『不自由』な社会を読み解く」(26-31)『しゃりばり』291-298, 300-302, 2006年5-12月, 2007年1-4月  
 「21世紀最初の政治思想 ヒンメルファープとシュトラウス」『創文』487 1-5頁 2006年6月  
 [書評]「ジェラード・デランティ著『コミュニティ』」野口雅弘著『闘争と文化 マックス・ウェーバーの文化社会学と政治理論』『図書新聞』2006年6月24日, 12月16日  
 [書評]「アンドレ・コント＝スポンヴィル著『資本主義に徳はあるか』」『週刊読書人』2006年9月22日  
 [事典項目]「コーポラティズム」等の19項目を担当『現代倫理学事典』弘文堂 2006年11月
- 兼田 克幸 [雑誌寄稿]「証券取引法の基本的な枠組み及び発行市場における開示制度(その1), (その2)」「流通市場における開示制度及びディスクロージャー制度の実効性確保」「公開買付制度及び大量保有報告制度」『会計人コース』41(5), (6), (8), (10) 53-64, 86-100, 52-64, 54-64頁 2006年5-8月  
 [雑誌寄稿]「発想の泉 金融商品取引法制の整備について」『税経セミナー』51(14) 5-10頁 2006年10月
- 蟹江 章 [教科書] 八田進二編著『新訂版 監

- 査論を学ぶ』同文館 57-61, 138-146頁 2006年5月  
 [論文評]「武田和夫稿『財務報告に係る内部統制と内部監査の役割』」『税経通信』61(7) 224頁 2006年6月  
 [誌上対談]「会計基準の国際的コンバージェンスと会計大学院教育の課題」(西川郁生氏との対談)『週刊経営財務』2801 22-45頁 2006年12月
- 春日部光紀 [雑誌寄稿]「会計史の散歩道」(Vol.1-Vol.4)『月刊監査研究』32(13), 33(1), (2), (3) 2006年12月, 2007年1-3月
- 丸田 起大 [解説]「2006年『内部監査規程等に関する調査』結果」『月刊監査研究』32(9) 29-36頁 2006年9月
- 毛利 峻治 [便覧]「管理システム・企業情報システム」(5-3)日本機械学会編『機械工学便覧基礎編 α7 情報・ソフトウェア』108-126頁 2006年11月
- 西部 忠 [資料紹介]「本と人で知る経済学の世界 経済学者・経営学者が薦める本」『経済学がわかる本』(経済セミナー増刊) 110頁 2006年2月  
 [書評]「伊藤 誠著『幻滅の資本主義』」『もうひとつの世界へ』4 53頁 2006年8月  
 [巻頭言]「한글판에 부치는 글」李洪洛翻訳『CHIKI TSUKA WO SHIRO』Don Quixote Korea 11-22頁 2006年10月  
 [教科書]「市場・貨幣・地域通貨—ネットワークの視点から—」北海道大学21世紀COEプログラム「トポロジー—理工学の創成」編『物の見方を変える革新的学問—「トポロジー」の謎に迫る—』51-56頁 2006年12月
- [報告書]「地域創造性開発の基本視点」北海道未来総合研究所編『地域の「創造力」向上を目指した再生のあり方』17-28頁 2007年3月
- 櫻田 譲 [学会ルポ]「税務会計研究学会(第18回研究大会)」『税務弘報』54(15) 154-155頁 2006年12月
- 高井 哲彦 『北海道小売商業振興方策』北海道経済部 74頁 2006年3月  
 [対談]「教育の機会均等が崩れる—家族資源に着目すると—」(青木紀氏と対談)『しゃりばり』294 8-19頁 2006年8月
- 内田 和男 「グローバル化と地域の時代」『てんとう虫』(放送大学 北海道学習センター機関誌) 64 1頁 2006年7月  
 「『しゃりばり』300号に寄せて」『しゃりばり』300 11-14頁 2007年2月
- 米山喜久治 [報告書]「医療技術専門職の総合的な育成人材像と基礎的能力」「医療技術専門職の総合的なプログラム」「全人的治癒を目指す品位ある医療について」『平成17年度 専修学校教育重点支援プラン「医療技術者の卒業教育を実現する臨床研修専攻科モデル事業」事業報告書』113-122, 131-135頁 2006年3月
- 吉見 宏 [雑誌寄稿]「経済ニュースを読み解く会計」『会計人コース』41(4)-(6) 2006年4-6月  
 [教科書] 八田進二編著『新訂版 監査論を学ぶ』同文館 62-68, 127-137頁 2006年5月  
 [新聞寄稿]「大相撲北海道場所」「路面電車の延伸論議」「蕎麦屋の出来事」(ハルニレ)『毎日新聞』(北海道) 2006年5月24日, 7月5日, 9月6日  
 [鼎談]「わが国監査法人の監査の品質管理について考える」(間島進吾, 八田進二と)『週刊経営財務』2784

36-48頁 2006年8月28日

[書評]「堀江正之著『IT保証のフレームワーク—ITリスクからのアプローチ—』『会計』170(3) 447-450頁 2006年9月

[書評]「八田進二『逐条解説 改訂監査基準を考える』『税経セミナー』51(14) 171頁 2006年10月

[雑誌寄稿]「ファイターズは札幌に何をもたらしたか」『週刊東洋経済』6047 110-111頁 2006年10月21日

《翻 訳》

板谷 淳一 「投票と公共財」(谷村孝子と共訳) アリエ・L・ヒルマン著;井堀利宏監訳『入門財政・公共政策—政府の責任と限界—』(*Public Finance and Public Policy: Responsibilities and Limitations of Government*) 頸草書房 2006年4月

吉田 文和 マーティン・イエニッケ著『環境に優しい近代化—新たな展望—』(*Ecological Modernisation: New Perspectives*)『経済学研究』(北海道大学) 56(2) 167-180頁 2006年11月

北海道大学大学院経済学研究科 ディスカッション・ペーパー  
(2006年度)

《Series A》

- No.160 Tatsuo SUWA and Takehiro USUI, "Reducing, Reusing, and Recycling Effects under the Containers and Packaging Recycling Law and Garbage Pricing," 12p., 2006. 4
- No.161 Yukiko ABE, "The Effectiveness of Financial Incentives in Controlling the Health Care Expenditures of Seniors," 39p., 2006. 5
- No.162 Yoshihide KAKIZAWA, "A Comparison of Local Powers of a Class of Tests for Multivariate Linear Hypothesis under General Distributions: II," 40p., 2006. 7
- No.163 Yoshihide KAKIZAWA, "A Comparison of Local Powers of a Class of Tests for A General Linear Hypothesis in a Nonnormal GMANOVA model," 82p., 2006. 7
- No.164 Jun-ichi ITAYA and Heinrich W. URSPRUNG, "Price and Death," 33p., 2006. 8
- No.165 Yukiko ABE, "Work Experiences of Japanese Women and the Part-time/Full-time Wage Gap," 29p., 2006. 8
- No.166 Yoshihiro TANAKA, "Nonsmooth Quasiconcave Programming," 14p., 2006. 8
- No.167 Yoshihide KAKIZAWA and Toshiya IWASHITA, "A Comparison of Higher-Order Local Powers of A Class of One-way MANOVA Tests under General Distributions: III," 47p., 2006. 9
- No.168 Yoshihide KAKIZAWA, Correction to "A Comparison of Local Powers of A Class of Tests for Multivariate Linear Hypothesis under General Distributions: I, II," 42p., 2006. 9
- No.169 Yoshihide KAKIZAWA, Correction to "A Comparison of Local Powers of A Class of Tests for A General Linear Hypothesis in a Non-normal GMANOVA Model," 85p., 2006. 9
- No.170 Hikaru HASEGAWA, "Analyzing Tourists' Satisfaction: Multivariate Ordered Probit Approach," 25p., 2006. 9
- No.171 Toshikazu KIMURA, "Valuing Russian Options with Finite Time Horizon via Laplace Transforms," 14p., 2006. 10
- No.172 Tomomi TOKUORI, "Possible Obstacles Impeding SMEs Growth in the Construction Industry of Sub-Saharan Africa: Empirical Evidence from Burkina Faso," 39p., 2006. 10
- No.173 Toshikazu KIMURA and Kazuaki KIKUCHI, "Valuing Continuous-Installment Options: A Laplace Transform Approach," 19p., 2006. 10
- No.174 Tatsuo SUWA, "Estimation of the Spatial Substitution Effect of National Park Trip Demand: An Application of the Kuhn-Tucker

- Model,” 42p., 2006. 10
- No.175 Satoshi YOSHII, “A Study on Changes in the Composition of Output: An Alternative Consumption Theory in Terms of *Multiple-self*,” 14p., 2006. 11
- No.176 Jun-ichi ITAYA, Makoto OKAMURA, and Chikara YAMAGUCHI, “Asymmetric Tax Competition in a Repeated Game Setting,” 30p., 2006. 12
- No.177 Hajime KUBOTA, “Gale-Nikaido’s Lemma in Infinite Dimensional Spaces: Early Attempts by Prof. Nikaido,” 14p., 2006. 12
- No.178 Meas, Wat HO, “The Characteristics of Small and Medium Enterprises in Cambodia: Case Study of Rice Milling Enterprises,” 23p., 2007. 1
- No.179 Satoshi YOSHII, “Probabilistic Adjustment Process Model in the Reproduction System: From A Long-Period Analysis to Evolutionary Economics,” 20p., 2007. 3
- 《Series B》
- No.59 長谷川 光「ベイズ法を用いた北海道観光の満足度の分析2」27頁 2006年3月
- No.60 安部 由起子, 森 邦恵「女性就業の地域差と地域間所得分配に関する考察」31頁 2006年5月
- No.61 瀬川 高央「防衛問題を中心とする米国対日政策の変化—日米貿易協力の背景1964~1974年—」58頁 2006年9月
- No.62 安部 由起子, 田中 藍子「正規—パート賃金格差と地域別最低賃金の役割：1990—2001年」20頁 2006年10月
- No.63 安部 由起子, 森 邦恵「女性就業の地域差に関する考察」34頁 2006年12月